

種類三子人といふ文義を見れば渡嶋といふ
ハ大嶋より一て飛嶋としてこの小嶋よりいあ
む予竊に案するに渡嶋といふハ今の松あ
なとよて古ハけふは属一なるや持統記
十年甲寅の条下を考れば肅愍（ハをり）
がも嶋よりや山海經の言小肅愍國去遼東
三千餘里穴居無衣衣猪皮冬以膏塗體
厚數分用却風寒其人皆工射弓長四尺
勁彊箭以櫟爲之長尺五寸石青爲鏑云々
又漢事始を見るに樂臺が鬼谷子の注より

肅愍傳の附周公及子遂人事を考れて括
有車を造りて是を送りありとあり又一説
は越裳氏をアシハセと訓を則肅愍やとも
あり又稱日本傳一卷論衡卷八儒增篇曰
周時天下太平越裳獻白雉倭人貢鬯七州
云々五代一説より肅愍は小方の國として
韃靼の内なりとあり此説を更考るに渡嶋
ハ今の松あより一て肅愍ハ蝦夷地の内は有
りや當必の人夏月高の爲り蝦夷地より
彼地の風俗を以て山海經の祖方おとく